

栃木県 AI いちご事業[※]

定期レポート2024年1月号

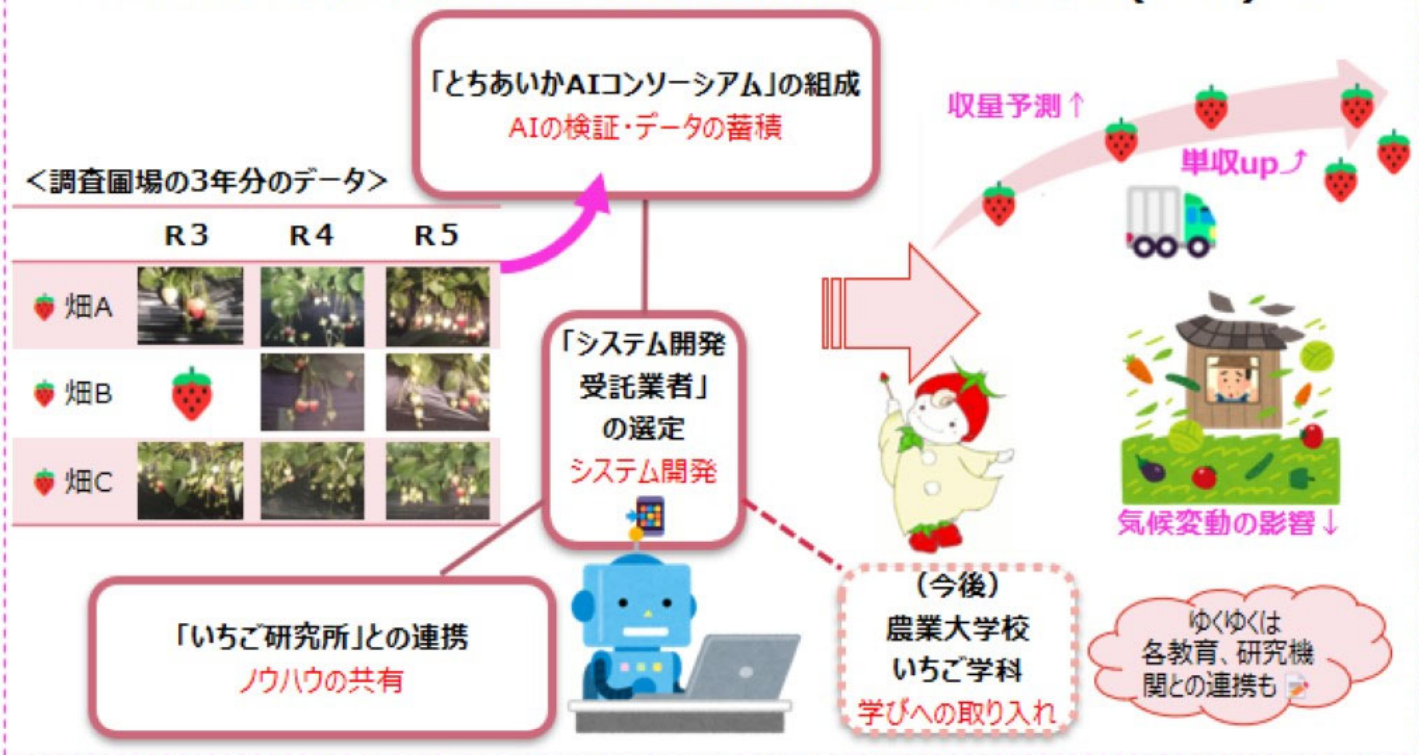


※正式名称 栃木県令和5年度AIいちご生産イノベーションモデル創出事業

デジタルとAIでとちあいか栽培を高度化

目的 単収向上、気候変動への対応、新規就農支援

利用開始R8年度予定 – 関心ある方はお問い合わせ先(右下)へ！



県内ベテラン生産者から

とちあいかAIコンソーシアムに参画されている生産者のおふたりに、今年度の取り組みに期待することをお聞きました。

生産者 川村 肇 氏

アプリの開発によって、農業を初めてされる方でもいちごの栽培がすぐに取り組みめるような仕組みづくり期待しています。

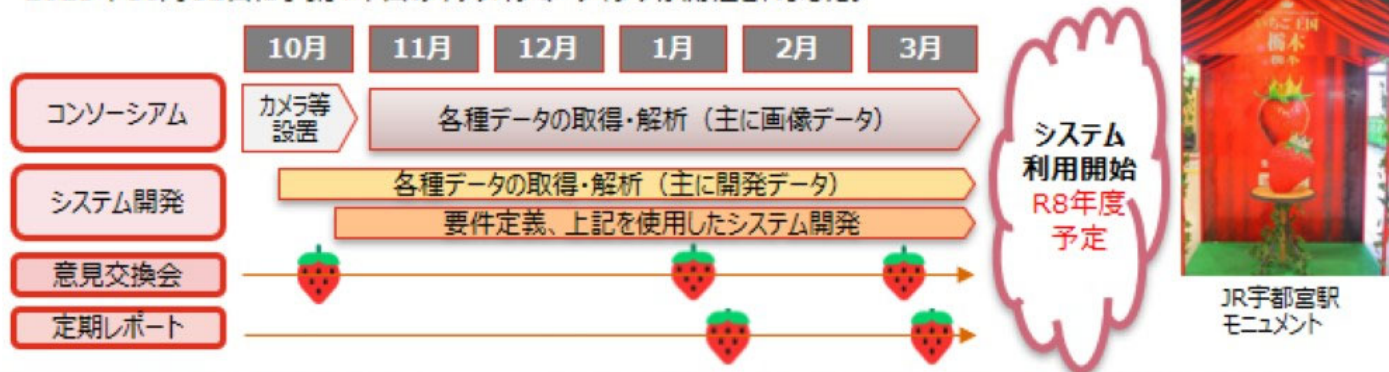


生産者 上野 孝明 氏

AI (コンピューター) から農業の専門家でも、いちごの状態、様子に気付けるようなシステムを期待しています。

令和5年度 事業スケジュール

2023年10月12日に事業4年目のキックオフミーティングが開催されました。



次号ではシステム開発の状況をお伝えする予定です！【今後の発行予定：3月】

発行者・問い合わせ先 栃木県 生産振興課 028-623-2328